

社会福祉法人 慈愛会
特別養護老人ホーム 千寿園
移転復旧工事に係る
事業プロポーザル技術提案書作成要領

記載要領及び留意事項

(1) 主要業務実績〔設計・施工〕(様式3) A4判(タテ)

平成14年度以降に履行(完了)した、また現在履行している同種業務又は類似業務の実績を記載する。

共同企業体としての実績も、協力事務所としての実績も記載しないで下さい。

(2) 配置技術者の経歴等〔設計・施工〕(様式4) A4判(タテ)

本業務において配置を求める監理技術者、主任技術者ごとに作成する。

ア 本業務における立場

該当する立場に○を付ける。

イ 氏名

技術者の氏名を記載する。

ウ 年齢

技術者の年齢(提出日現在)を記載する。

エ 役職

提出者の事務所における役職を記載する。なお、技術者が協力事務所に所属している場合は、所属事務所も併せて記載する。

オ 保有資格等

技術者が保有する資格を記載する。

カ 実務経験年数

設計又は施工業務に関する実務経験年数(提出日現在)を記載する。

キ 同種・類似業務の実績

平成14年度以降において技術者が履行した同種又は類似業務の実績各3件(3件に満たない場合は、残りの欄を空欄とする。)について、以下の項目を記載する。

①業務名

②発注者

③業務概要(業務に係る対象施設の用途及び構造・規模・面積を記載する。あわせて携わった分担業務及び立場(監理技術者、主任技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場)を記載する。)

④業務完了年月日又は竣工年月〔設計・施工〕

⑤監理技術者等の実績については、必ず記載すること。

(3) 同種・類似業務実績(様式5) A4判(タテ)

「事務所の主要業務実績〔設計・施工〕(様式3)」のうち2点及び「配置技術者の経歴等〔設計・施工〕(様式4)」の同種・類似業務の実績に記載したもののうち監理技術者、主

任技術者〔設計・施工〕に係る2点について、施設概要、設計コンセプト、受賞歴等について、設計図、写真（外観、内観）、パース等を使用して実績作品ごとにA4判（タテ）各1枚にまとめる。このとき同種業務の実績があるときはこれを優先する。

(4) 業務の実施方針（様式6） A4判（タテ）

業務の取組体制、工程計画、設計上特に配慮する事項（提案を求めている課題を除く。）、その他の業務実績上の配慮事項を簡潔に記載する。

(5) 課題に対する提案（様式7） A4判（タテ）

下記の課題に対する基本的な考え方を、課題ごとに簡潔に記載する。

その際、文章を補完するための平面図及び写真、イラスト、イメージ図、ゾーニング図等を使用し、わかりやすい提案とする。（様式任意）

〈テーマ①〉建設費用（cost）を抑えながら、建物の性能や品質（performance）を高く保つための具体的方策について

〈テーマ②〉早期復旧の目指しながらも、無理なく移転できるスケジュール管理を行うための具体的方策について

〈テーマ③〉介護保険法の設備基準に沿った福祉増進を図れる施設とするための具体的方策について

〈テーマ④〉ZEBreadyに沿った環境や健康に配慮した整備を行い、介護職員にとっても使いやすい施設とするための具体的方策について

〈テーマ⑤〉地域の福祉避難所として十分に機能し、ライフラインを確実に確保できる施設とするための具体的方策について

〈テーマ⑥〉福祉施設として必要な躯体性能、防水性能を担保し、メンテナンス費用に考慮した整備を行うための具体的方策について

〈テーマ⑦〉千寿園の理念である高齢者が楽しく輝いた人生を送れるような施設とするための具体的方策について

(6) その他

ア 各様式は、表面のみに記載すること。また、注意書きは削除して使用してかまわない。

イ 「同種・類似業務実績（様式5）」、「業務の実施方針（様式6）」及び「課題に対する提案（様式7）」において、枠等は特に設けなくてもよい。ただし、タイトル及び様式番号は記載すること。また、提案者が特定できるような内容（具体的な社名やロゴマーク等）の記述をしてはならない。